四つの「志」



小倉区「志」井

昭和40年9月24日 小倉区志井に校地が決 定。(現在の学校近郊・霊園より望む)





雄「志」台

校地が大字志井に位置することから「志」をとり、 雄志台、浩志台、志偉ヶ丘、志偉山などの候補の中 から初代校長が決定。



浩「志」寮

寮の名称は、最初寮生から募集したが、すでに他 高専にあるものや、旅館の屋号に近いものなので全 て却下となり、最終的に校長が「浩志寮」と決定。 浩志とは「広い豊な望みを持つ」である。



「志」遠

平成3年7月、創立25周年を記念して、遠大の 志を立て雄々しく踏み出す第一歩を記念して学校 前庭に石碑として建立された。「志遠」の語は、「春 秋左氏伝」(「杜預の註」)「身近而志遠」に依拠して いる。

高専今昔



本校舎第1期工事完成、前が実習工場



40 周年を迎えた本校



看護士の秋吉先生(退官祝賀会より)



現在の看護士、北崎さん(左端)・陣内校長・瀧本カウンセラー



